

1 本題材で人権教育を進めるにあたって

本題材は、水俣病に関する正しい知識を習得し、水俣病問題から得た教訓を共有することにより、「集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度」を育てることをねらいとしている。

高等学校ホームルーム活動の内容の一つは、「グローバル化が進み、国や社会の間を情報や人材が行き交い、相互に密接・複雑に関連する中」において、「他者や社会、自然や環境と共に生きる」力を身につけることである。地球規模での人権問題や環境問題が重大なテーマとなっている今日、水俣病から学ぶことは多い。

小中学校での水俣病学習の基礎の上に、高等学校では水俣病に関する知識の定着を図る。さらに、生徒が将来にわたって、水俣病をはじめとする様々な人権問題等に直面した場合も、正しい知識に基づいてそれを解決しようとする態度を育成する。

2 題材の目標

水俣病に関する歴史や現状について正しい理解を深め、将来的に人権侵害を予防したり、様々な人権に関する課題を解決したりするために、個々の課題についての正しい知識をもとに、判断し行動しようとすることができる。

3 人権教育を通じて育てたい資質・能力

- 私たちが解決しなければならない課題についての歴史や現状を理解する。（知識的側面）
- 人権尊重の観点から、社会の諸問題に主体的に関与しようとする。（価値的・態度的側面）

4 指導のポイント

（1）知的理解を図る上で大切にしたいポイント

- 正確な情報や正しい理解が差別や偏見をなくすことにつながることを意識させ、生徒の水俣病に関する知識や理解を深める。
- 社会の発展や物質的に豊かな生活を追求する中で発生した水俣病について、私たち自身が生きている同時代の問題として捉え、自分のこととして考えることが、自分や他者の人権を守ることにつながることを意識させる。
- 水俣病、水俣病が環境や人々に及ぼした影響、水俣の人々の取組について知ることで、人権侵害の予防、自己の発言や行動に対する責任感、よりよい社会の実現などに繋がる実践的知識を身に付けさせる。

(2) 人権が尊重される授業づくりの視点

①自己存在感

ワークシートに取り組む時間を十分確保し、しっかりテーマと向き合うことができるようにする。

②共感的人間関係

ワークシートの空欄補充はペアワークとし、互いに協力しながら課題に取り組むことで共感的態度を育成する。

グループワークでは互いの発表を傾聴し、本時の学びを共有する。発表者に感想を述べたり質問したりすることで、支持的な雰囲気をつくる。

③自己選択・決定

水俣病について学んだことから、これからの行動や生活について考えることができるよう支援する。

※2時間取り扱いとすることも可能である。その場合、ペアワークやグループワークなどの参加体験型学習の手法を取り入れ、共感的人間関係を築くための取組を充実させることができる。

5 学習の流れ

人権尊重の意識と実践力を養う学習活動例

目標

◇水俣病に関する歴史や現状について正しい理解を深め、将来的に人権侵害を予防したり、様々な人権に関する課題を解決したりするために、個々の課題についての正しい知識をもとに、判断し行動しようとする事ができる。

人権教育で育てたい資質・能力

◆私たちが解決しなければならない課題についての歴史や現状を理解する。

主な学習活動	○指導上の工夫・留意点 評価◇◆	備考
1 本時の学習内容を知る ・現在の水俣市が環境問題に先導的に取り組んでいる自治体であることを認識する。	○小中学校での学習内容を確認し、現在の水俣市について知らせる。 ・熊本県が誇る環境モデル都市 ・平成4年に日本で初めての「環境モデル都市づくり宣言」を行う。 ・ごみの高度分別や水俣独自の環境ISO制度など、市民と協働で様々な環境政策に取り組んできた。 ・2008年7月、これまでの実績と今後の取り組みの提案が評価され、国の「環境モデル都市」(全国13都市)に認定された。	
2 水俣病に関する事実を確認する (1) 空欄補充(ペアワーク) ○『水俣病10の知識』を参考にしながらワークシート【1】の空欄補充に取り組む。 (2) 内容の確認 ○お互いの解答を確認し、相違がある場合には資料を見直したり、話し合ったりして再度確認する。 (3) 解答の確認 ○学級全体で空欄の解答を確認し、水俣病に関する正しい知識を共有する。	○話しやすい雰囲気を作るために、ペアワークにする。 ○生徒を指名して発表させる前にペアで解答の確認をさせることにより、生徒が自信をもって発言できるよう配慮する。 ○水俣病の原因や水俣湾の現状などについて正しく理解できているか、確実に確認する。	ワークシート

<p>3 人権問題を解決するために必要なものについて意見交換を行う。(グループワーク)</p> <p>(1) 各自の考えを、ワークシート2に記入する。</p> <p>(2) グループで考えをまとめ、その後ロールプレイや意見交換を行う。</p> <p>(3) みんなの意見を聞いて、自分の考えを振り返る。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p> <p>○他の意見を踏まえ、自分の意見をまとめる。</p>	<p>○正しい情報や知識は、水俣病に対する差別や偏見をなくすために不可欠であることを理解させる。</p> <p>○聞き手は発表者に感想を述べたり質問をしたりすることにより、互いの学びを深める。</p> <p>◆私たちが解決しなければならない課題についての歴史や現状を理解している。</p> <p>◇社会の一員として、よりよい社会を築くために個々の課題についての正しい知識をもとに判断しようとする。</p> <p>○意見交換を行ったことで、自分の考えが変わった点や新たに気付いた点などを、「まとめ」に記入させる。</p> <p>○教師は生徒の意見に対する補足説明を行う。水俣病を題材として学んだことで、正しい知識を身につけることが、生徒が将来にわたって様々な人権侵害を予防したり解決したりするのに、有効な手段であることを理解させる。</p>	
--	---	--

《参考資料》

- ワークシート【1】は『水俣病10の知識』から引用している。
水俣病資料館→資料→水俣病10の知識
<http://www.minamata195651.jp/list.html>
- 「環境モデル都市水俣が目指すもの」
<http://www.city.minamata.lg.jp/148.html>

○ワークシート

テーマ：水俣病について学ぶ・水俣病から学ぶ

【1】『水俣病10の知識』を参考に、以下にあげた水俣病に関する質問の答えをさがして記入しなさい。

①水俣病はどのような病気ですか？

水俣病は工場排水中の（1 ）に汚染された魚や貝などをたくさん食べることによっておこった（1 ）中毒です。空気や食物を通じてうつる（2 ）病ではなく、（3 ）することはありません。

②水銀とはどのようなものですか？

水俣病を引き起こしたメチル水銀は、有機水銀の一種です。メチル水銀は胃腸から（1 ）されやすく、血液に入って肝臓や腎臓はもとより、脳や胎児にまで運ばれて（2 ）し、人体に大きな障がいを与えます。

③チッソ水俣工場では過去にどのようなことが行われていましたか？

チッソは昭和7年から昭和43年まで、酢酸や可塑剤（かそざい）などの原料となるアセトアルデヒドを作るときに触媒（反応を速めるための物質）として無機水銀を使用しました。その過程で生み出された毒性のある（1 ）を昭和41年まで、ほとんど無処理のまま（2 ）に流していました。

④現在のチッソ株式会社やチッソ水俣工場はどうなっていますか？

チッソ水俣工場の主な製品は、液晶、保存料、保湿剤、化学肥料、合成樹脂などです。チッソ水俣工場は今でも水俣では主要な企業です。

チッソ株式会社には、水俣病患者の方々への医療や生活の（1 ）を続ける責任があります。また、水俣病の原因企業として、二度と同じような過ちが起きることがないように、社会に対して働きかけていくことも求められています。

⑤水俣湾はどうなっていますか？

水俣湾に堆積した水銀ヘドロのうち、水銀濃度が25ppm以上のものについては、熊本県が（1 ）年の歳月と485億円のコストをかけて、一部しゅんせつ一部埋立工事を行いました。その結果、水俣湾には58ヘクタールの埋立地がうまれました。

水俣湾の水質は、海の透明度や汚れの度合いでは熊本県下でもきれいな海のひとつに数えられます。昭和49年から平成9年7月まで水俣湾入り口に（2 ）を設置しました。その間、漁協の協力で湾内の魚を捕獲し、それらをチッソが買い上げ処分しました。現在では、魚の安全性については、水俣湾の魚も他の海域と（3 ）になったといえます。

⑥「もやい直し」とはどのようなことですか？

「もやい」とは、もともと船を（1 ）ことや共同でことを行う意味です。人と人との関係、自然と人との関係がいったん壊れてしまった水俣で、水俣病と正面から向き合い、対話し協働する取り組みを（2 「 ）と名づけています。

【2】以下のことについてまとめてみよう。

1 「水俣病とはなんですか？」と聞かれたら、何と答えますか。自分の言葉でまとめてみよう。

2 ペアになって、一人が質問する側、もう一人が答える側になって、水俣病について質問したり、答えたりしてみよう。質問する側と答える側の役割を入れかえたり、他の人とペアになってやってみよう。

3 この学習を通して、人権問題を解決するためには何が大切だと思いましたか。自分の意見をまとめた後、みんなの意見も聞いてみよう。

自分の意見

() さんの意見

() さんの意見

まとめ

解答例

【1】『水俣病10の知識』を参考に、以下にあげた水俣病に関する質問の答えをさがして記入しなさい。

①水俣病はどのような病気ですか？

水俣病は工場排水中の（1 メチル水銀）に汚染された魚や貝などをたくさん食べることによっておこった（1 メチル水銀）中毒です。空気や食物を通じてうつる（2 伝染）病ではなく、（3 遺伝）することはありません。

②水銀とはどのようなものですか？

水俣病を引き起こしたメチル水銀は、有機水銀の一種です。メチル水銀は胃腸から（1 吸収）されやすく、血液に入って肝臓や腎臓はもとより、脳や胎児にまで運ばれて（2 蓄積）し、人体に大きな障がいを与えます。

③チッソ水俣工場では過去にどのようなことが行われていましたか？

チッソは昭和7年から昭和43年まで、酢酸や可塑剤（かそざい）などの原料となるアセトアルデヒドを作るときに触媒（反応を速めるための物質）として無機水銀を使用しました。その過程で生み出された毒性のある（1 メチル水銀）を昭和41年まで、ほとんど無処理のまま（2 海）に流していました。

④現在のチッソ株式会社やチッソ水俣工場はどうなっていますか？

チッソ水俣工場の主な製品は、液晶、保存料、保湿剤、化学肥料、合成樹脂などです。チッソ水俣工場は今でも水俣では主要な企業です。

チッソ株式会社には、水俣病患者の方々への医療や生活の（1 補償）を続ける責任があります。また、水俣病の原因企業として、二度と同じような過ちが起きることがないように、社会に対して働きかけていくことも求められています。

⑤水俣湾はどうなっていますか？

水俣湾に堆積した水銀ヘドロのうち、水銀濃度が25ppm以上のものについては、熊本県が（1 14）年の歳月と485億円の費用をかけて、一部しゅんせつ一部埋立工事を行いました。その結果、水俣湾には58ヘクタールの埋立地がうまれました。

水俣湾の水質は、海の透明度や汚れの度合いでは熊本県下でもきれいな海のひとつに数えられます。昭和49年から平成9年7月まで水俣湾入り口に（2 仕切網）を設置しました。その間、漁協の協力で湾内の魚を捕獲し、それらをチッソが買い上げ処分しました。現在では、魚の安全性については、水俣湾の魚も他の海域と（3 同様）になったといえます。

⑥「もやい直し」とはどのようなことですか？

「もやい」とは、もともと船を（1 つなぐ）ことや共同でことを行う意味です。人と人との関係、自然と人との関係がいったん壊れてしまった水俣で、水俣病と正面から向き合い、対話し協働する取り組みを（2 「もやい直し」）と名づけています。